

製品名: IKB ベータマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM84960**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	IKB beta
別名	NFKB1B; IKBB; TRIP9; NF-kappa-B inhibitor beta; NF-kappa-BIB; I-kappa-B-beta; Ikb-B; Ikb-beta; IkappaBbeta; Thyroid receptor-interacting protein 9; TR-interacting protein 9; TRIP-9
遺伝子 ID	4793.0
SwissProt ID	Q15653
免疫原	大腸菌で発現した精製組み換えタンパク質。

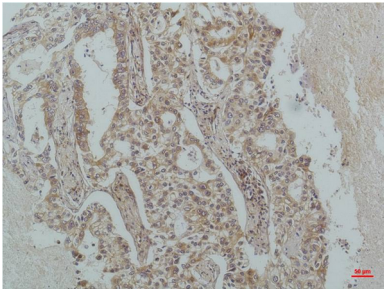
背景

κB-beta は NF-κB 阻害ファミリーに属するタンパク質です。NF-κB と複合体を形成し、細胞質内に捕捉することで NF-κB を阻害します。しかし、細胞刺激後に再合成される非リン酸化型は NF-κB と結合し、核への輸送を可能にし、IκB 依存性のさらなる不活性化から保護します。

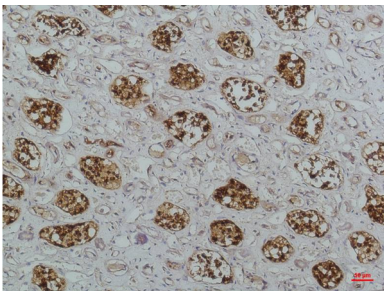
研究分野

-

画像データ



IκB ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



IκB ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。